



平成30年5月1日(火)

藤 棚

第353号

狭山ヶ丘学園 学校通信

<http://www.sayamagaoka-h.ed.jp/>
<http://www.sayamagaoka-h.ed.jp/js/>

ゼミ 学年枠の撤廃も一案

校長 小川義男

進路指導担当の佐藤先生と話したとき、科目によっては、学年の枠を撤廃しても良いのではないかと話題になりました。そう言えば、大学では、原則として学年に関係なく授業が行われています。大学院でも、修士課程と博士課程の学生が、一緒にゼミに参加するケースの方が多いようです。

本校でも、下野先生が、学年に関係のないゼミを、火曜と金曜の二回開いて下さっております。私も、時折聴講しますが、「普通、面白くないはずの数学のレクチャーが、どうしてこれほど魅力的に展開されるのだろう」と驚いています。教師の、底深い実力と個性的魅力の所産なのだろうと思います。講堂で行われているのですが、百人ほど参加しています。学年に関係がないのですから、他の諸君も、これに参加なさったらよいのではないかと思います。自由に参加し、後に下野先生に継続参加を申し出るのも良いでしょう。

私は旧制の中学校(五年制)に入学し、制度の変更によって、それが、高等学校に変わり、六年間、同じ学校に在学したのです。仲間も先生方も、素晴らしい方ばかりでした。かなりランクの高い学校だったのですが、このような朝ゼミをやって下さる先生など絶無でした。引き比べて、皆さんは、随分恵まれた学習環境に生活しているのだと思います。

数学に限って考えても、本校には、素敵な先生が沢山指導に当たって下さっております。諸君も、ゼミや授業に積極的に参加することに致しましょう。

東大 東京工業大に合格した二人の先輩の名前が、垂れ幕で大きく表示されています。「明日は僕の名前が」「明日は私の名前が」と、ひそかに決意している諸君も多いのではないのでしょうか。二度と回って来ることのない青春、諸君だけが持つ、その若さを、悔いなく生きるため、自己開発して下さい。

実は山崎校長補佐と私も、下野先生が講義している講堂の、お隣の視聴覚室で、「原書講読」の朝ゼミを行っています。

テキストは、Love Story を読了して、今は、Gandhi に取り組んでいます。73 ページの、比較的薄い原書です。これまでは毎朝だったのですが、生徒諸君も大変だろうと思うので、月曜と土

曜だけは休む事にしました。つまり、火曜、水曜が私、木曜、金曜が山崎先生の担当です。テキストは割引で、一冊 800 円です。山崎先生か私、あるいは校長秘書の大平さんの所に来れば売ってあげます。

ガンジーは、イギリスからのインドの独立のため、非暴力的手段によって戦い、独立を勝ち取った人です。後、イスラム教を信ずる反対分子によって、拳銃で射殺されました。インドの初代首相ネルー氏は、その弟子です。

ガンジーが活躍したインド、並びに南アフリカにおける人種差別との戦いの足跡は、今読んでも、血が逆流するほどの怒りを諸君に抱かせるでしょう。アジア、アフリカにおける白人列強の差別、迫害は、それほどに深刻なものだったのです。

このゼミは、全部で、原書 5 冊程度を読破することを目標にしています。夏休み前に、あと 3 冊読まなければなりません。5 冊読み終われば、読解に関しては、英検の準一級を獲得できる程度の力がつくと思います。その後は Crown I II のグラマー(全部で 20 ページ)の徹底研究もやります。

諸君が、正規の英語の授業に真剣に取り組み、朝ゼミでの指導に積極的に参加するならば、英検の準一級獲得は確実に可能であると思います。

会話能力の育成については、私と山崎先生に腹案があります。

英語科主任の市成先生の指導を受けながら、諸君のために、全力を尽くしたいと思います。

このゼミは、学年に関係のないものとして展開して行きますから、高校三年、二年の諸君の参加をも歓迎します。また中学生であっても、二年生以上であれば、ついて行けるかも知れません。中学生の参加も歓迎します。中学生、高校生、それぞれに頑張って下さい。

インフルエンザの校内大流行 終熄

教職員にインフルエンザが大流行しました。数十人の罹患ですから、学校閉鎖も考えましたが、元気な先生達が、「自分たちで支えるから」とおっしゃるので、閉鎖は慎みました。どうやら蔓延も終熄に向かったようです。

生徒諸君に大量発生を見なかったのは、せめてもの幸いです。

徹底した手洗い 徹底したうがい 睡眠 健全な食事 部屋に陽光を入れること、このあたりが、対策として最も有効であるのかも知れません。

油断せず、生徒諸君は、石鹸を使って、徹底的に手を洗う習慣をつけて下さい。ウイルスは、咽頭部で増殖します。多くの病は、手 口 咽頭を通じて侵入するものと考えなくてはなりません。特に手洗いを励行することは大切です。

屋内に陽光を取り入れることも忘れてはなりません。太陽はもの凄い力を持っています。

かつて、若者の死亡原因のトップは肺結核でした。日当たりの悪い家、日当たりの悪い部屋にいと結核に冒されることが多いと言われました。

清瀬市には結核病棟が極めて数多くあり、同時に清瀬市には葬儀屋が極めて多かったです。医学の進歩により、結核はほぼ絶滅しました。油断はなりませんが、日光 日照は本当に大切なのです。手洗い うがいもね。

余談ですが、結核が退治された後、清瀬市には児童病院その他の病院が多くなりました。今では、自然豊かで美しく健康な清瀬市を市民は楽しんでます。